

## 第3回 小学校教育の現状と今後の在り方検討委員会

### 次 第

日 時 平成29年11月7日(火)  
午後4時00分～5時30分  
場 所 東京都庁 第一本庁舎  
42階 特別会議室B

#### 1 東京都教育委員会挨拶

東京都教育庁教育監 出張吉訓

#### 2 報告

- ・ 第2回 小学校教育の現状と今後の在り方検討委員会における主な意見

#### 3 議事

- ・ 報告書の骨子(案)について

#### 4 事務連絡

#### <配布資料>

【資料1】委員名簿

【資料2】座席表

【資料3】第2回 小学校教育の現状と今後の在り方検討委員会における主な意見

【資料4】小学校教育の現状と今度の在り方検討委員会 報告書の骨子(案)

<第4回 小学校教育の現状と今後の在り方検討委員会の予定>

平成29年11月28日(火) 午前9時30分から午前11時まで

場所 東京都庁内会議室

## 【資料1】

## 「小学校教育の現状と今後の在り方検討委員会」 委員名簿

敬称略

区分	職 名	氏 名	備 考
学 識 経 験 者	玉川大学 教授	坂 野 慎 二	委員長
	株式会社日立製作所 名誉フェロー	小 泉 英 明	
	明治学院大学 教授	藤 崎 眞 知 代	
学 校 関 係 者	東京都国公立幼稚園・こども園長会長 (文京区立第一幼稚園長)	桶 田 ゆ かり	
	東京都公立小学校長会長 (新宿区立西戸山小学校長)	種 村 明 頼	
教 育 庁 関 係 者	教育監	出 張 吉 訓	副委員長
	指導部長	増 渕 達 夫	
	地域教育支援部長	安 部 典 子	
	人事部長	江 藤 巧	

事 務 局	指導部義務教育指導課長	栗 原 宏 成	事務局長
	総務部企画担当課長	西 山 公 美 子	
	地域教育支援部義務教育課長	新 田 智 哉	
	人事部人事計画課長	加 倉 井 祐 介	
	指導部指導企画課長	建 部 豊	
	指導部主任指導主事 (幼児教育・環境教育担当)	毛 利 元 一	事務局次長
	指導部義務教育指導課統括指導主事 (幼児教育)	秋 田 博 昭	
	指導部義務教育指導課指導主事	久 家 さ や 加	
	指導部義務教育指導課課長代理 (課務担当)	中 井 広 志	

## 第2回 小学校教育の現状と今後の在り方検討委員会における主な意見

### ▽ 5歳児の発達状況等

- 幼児の読み書きの能力は伸長しているが、生活力やコミュニケーション能力等、課題となっている力もあるのではないか。伸長している学習に関わる面と、更なる指導が必要になってきている自立に関わる面との調整や配慮が必要である。
- イギリスでは4歳から就学することも可能であり、協働的な学習を行っている。「教員が何を教えるのか」ではなく、「子供が何を学ぶのか」に重点が置かれている。教員がコーディネーターの役割を担っており、まさに日本の幼稚園に近い。
- 幼稚園においても、特別な支援の必要な幼児や、気持ちの面での支援が必要な幼児がおり、学級集団が不安定になる事例がある。園全体で担任をフォローする体制が大切である。
- 幼少期に音声言語以上に文字言語を教育することの効果等は、科学的に明瞭になっておらず、慎重な対応が必要である。
- 多様な子供たちの状況に対応するためには、基礎的な学習と発展的な学習等の、個に応じた手だてを用意し、授業の中でどちらも扱えるようにすることが必要である。併せて、担任だけではなく、学年や学校体制での対応も大切である。

### ▽ 小学校における教育の質の担保

- 小学校における英語教育は、授業の準備、ALTとの調整、質の確保等の面からも専科化を進める必要がある。
- 音楽や図工の場合、専科教員の指導と担任の指導では、全く違う。同じように英語でも専門の教員が入り、研修を積むことにより、徐々に授業力も高まり、効果があるのではないか。
- 授業の質を高めるためには、学級担任でうまくできる場合と、専科教員が行う方がよい場合とがある。その効果検証の在り方も考えることが必要である。
- 幼稚園と小学校との交流は、生活科の学習で行うことが多いが、音楽や図工の専科教員による幼児への指導も効果的である。
- 小学校における英語指導については、英語教科化の目的、専科教員に求めることの明確化、現実の人材などを考慮することが必要である。
- 義務教育においては、理科教育の重点化が必要である。また、音楽、図工も大切である。
- ICTの整備・活用状況については、地区や学校によって差がある。ニュージーランドでは、子供たちがタブレット等を活用し、協働的な学習も行っている。